

ご提案できる研修プログラムの例

このような声はありませんか？

- 中堅社員や若手社員を伸ばしたい
- モチベーションや目標意識をもっと高めたい
- 若手を育てるリーダーを育成したい

提案できる研修プログラム例

中 堅 社 員 研 修
キ ャ リ ア デ ザ イ ン 研 修
OJTリーダー、メンター養成研修

中面の
研修番号

8

16

19

- 付加価値を高める営業ができていない
- 顧客との交渉力をもっと高めたい
- 営業マネジメント力を高めたい

営 業 力 強 化 ・ 提 案 力 強 化 研 修
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 力 強 化 研 修
方 針 管 理 ・ P D C A 推 進 研 修

20

21

18

- 管理職が部下の面倒を見ていない
- 管理職が部下のことをわかっていない
- 部下を育てようとする意識が弱い

管 理 職 研 修
部 下 育 成 力 強 化 研 修
人 事 考 課 ・ 労 務 コ ン プ ラ 研 修

6

13

14

15

- 現在の幹部の一段の成長をはかりたい
- 次の幹部が育っていない
- 後継者の右腕となる幹部候補人材がいない

経 営 幹 部 研 修
選 抜 型 幹 部 研 修
経 営 戦 略 研 修

5

10

11

お問い合わせから実施までの流れ

お問い合わせ・ご相談

メールまたは電話でお問い合わせください

お打ち合わせ

貴社のご要望をお伺いして、貴社の実情に合ったプログラム構築のための打ち合わせを行います

企画・見積書の提出

打ち合わせ内容に基づき、企画書ならびに見積書をご提出いたします

研修実施

ご契約後に研修を実施いたします

実施内容のご報告

研修結果をご報告いたします

ご提案・アドバイス

定着化や今後の課題解決に向けての提案やアドバイスをを行います

ご相談から企画提案のご依頼までお気軽にお問い合わせください

お問い合わせはこちら

※上記ボタンをクリックすると、当社問い合わせフォームに遷移します。
※紙でご覧の方はQRコードをお使いください。



三菱UFJリサーチ&コンサルティングの 人材育成・研修

【貴社社内で行うオリジナル研修のご案内です】

ご提供する人材育成・研修の特徴は下記の通りです

特徴 1

コンサルタントによる 人材育成

三菱UFJリサーチ&コンサルティングに所属する、様々な分野の経験を持ったコンサルタントが講師を務めます。現場での知見や経験を活かしての育成・研修を企画・実施します。

特徴 2

全社戦略の視点からの 「人材育成」をご提案

単なる「研修」ととどまらず、企業の成長を支える人材の成長のために、育成の仕組みづくりからはじまる「人材育成」を、貴社の全社戦略の視点からご提案、お手伝いいたします。

特徴 3

貴社の実情に合わせた カスタマイズ研修

研修企画の段階から、担当講師を務めるコンサルタントがヒアリングを実施し、貴社の現状や課題をよく把握した上で、実情に合わせてご一緒に取り組みの設計をおこないます。

特徴 4

受講者一人ひとりの 成長を支援

受講者一人ひとりの成長を念頭においた研修を実施します。さらに、研修がやりっぱなしにならないように、現場での実践チェックやフォローアップを盛り込みながら、定着化を支援します。

特徴 5

上司・部下、各部門が 支えあう環境を創ります

研修開始までの準備段階から、研修実施の段階、さらに研修終了後も含めて、上司や部下、先輩や後輩、他部署を巻き込み、部門全体の組織力の向上につながるように推進します。

特徴 6

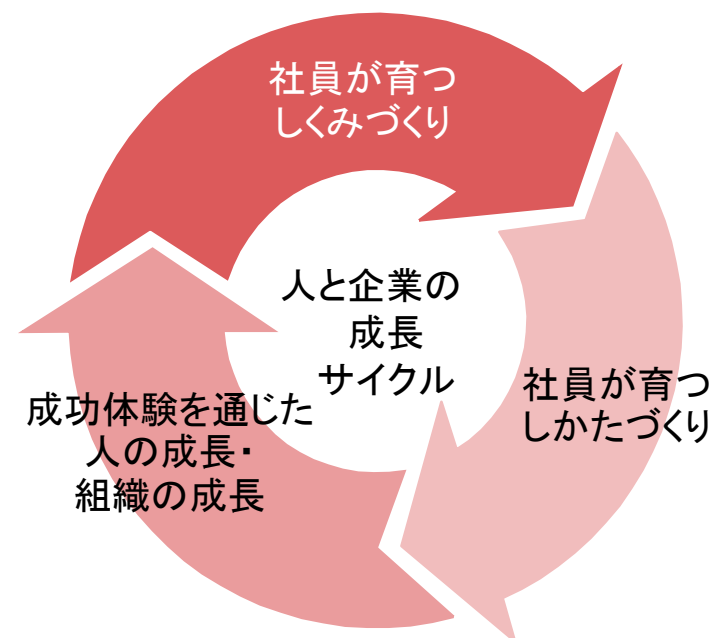
実践型や参画型の 研修プログラム

経営提言、社外交流、グループ討議、ロールプレイング、ケーススタディ分析、ビジネスゲームなどさまざまな取り組みを通じて、実践的なトレーニングを行い、職場での実践・成果につながる支援をします。

特徴 7

「人と企業の成長 サイクル」でサポート

人と企業が成長していくためには、「しくみ⇒しかた⇒成長」というサイクルを描く必要があります。弊社コンサルタントは1回限りの研修実施でなく、このサイクルが円滑に回るトータルサポートを行います。



人材育成コンサルティング例

1 人材育成体系構築支援

自社の経営ビジョン、戦略実現に向けた人材像とその育成に向けた体系（OJT、OFF-JT、自己啓発支援等の組み合わせ）構築を支援し、その運用定着に向けた助言を行います。

2 人材育成アドバイザー

自社の人材育成体系、その他人材育成全般について、弊社スタッフがアドバイザーとして助言や指導を行います。自社の人材育成部門強化や社内講師育成に向けての助言もあわせて行います。

3 育成型アセスメント&コーチング

アセスメント（研修中に取り組む演習やケーススタディを通じての個別評価）で得られた個人別の育成課題を、マンツーマンコーチングでフィードバックし、今後の育成プランをともに考えます。

4 アクションラーニングプログラム

自社の経営課題、組織課題を設定しその解決策を検討するプロセスを通じて、戦略思考や論理思考、リーダーシップや経営への提言力などを実践的に習得していただきます。

階層別研修例

5 経営幹部研修

対象は部長や取締役クラス。部門を越えた全社最適の視点での戦略構築、組織の活性化など、組織を動かすために必要なことを学んでいただきます。

6 管理職研修

対象は課長クラス。経営トップや上司、部下から期待される役割を再認識するとともに、今までのマネジメントやリーダーシップを根本から見つめ直して、もう一段のレベルアップを促します。

7 職場リーダー研修

対象は係長や主任クラス。周囲から期待される役割を認識して、マネジメント力やリーダーシップを高めるとともに、部下や後輩に対する指導力を高めていただきます。

8 中堅社員研修

中堅社員に求められる心構えや考え方を理解するとともに、仕事力の向上、問題解決力の強化、後輩育成やOJT能力の強化などを促します。

9 新入社員研修

ビジネスマナーの習得、仕事の進め方（指示の受け方・報連相・優先順位の考え方etc.）、コミュニケーション力強化など、社会人の基本を学んでいただきます。

テーマ別研修例

10 選抜型幹部研修、選抜型次世代幹部研修

将来の役員・幹部候補を選抜して、一連の研修を通して、幹部として必要な知識やスキルを指導します。研修上での学びに加え、職場での成果を徹底的に追求することで、将来の幹部として相応しい実力を養っていただきます。

11 経営戦略研修

VUCA時代における未来の活路を切り拓くために欠かせない経営ビジョン、経営戦略策定に関するリテラシー、フレームワークを、自社の事例を交えながら実践的に習得していただきます。

12 リーダーシップ開発研修

経営幹部～中堅社員に至る各層に求められる様々なリーダーシップのあり方を学ぶとともに、自己のリーダーシップ開発に必要なアクション策定とその実践を支援します。

13 部下育成力強化研修

部下育成に関する基本的な知識やスキルを身につけます。ティーチングとコーチングの違いを理解しながら、ロールプレイング実習を用いて総合的な部下育成力を高めるトレーニングを行います。

14 人事考課者研修

自社の人事制度や人事考課に対する理解を深めながら、考課を行う上でおさえるべきポイントを学びます。ケーススタディを活用しながら考課のトレーニングを行い、考課者同士の目線合わせを行います。

15 労務コンプラ・メンタルヘルス研修

法令遵守と生産性を高める職場環境構築の両面から、過重労働、メンタルヘルス、ハラスメント（パワハラ・セクハラ・マタハラ等）等の予防策、実際に生じた場合の対応について学んでいただきます。

16 キャリアデザイン研修

今後のキャリアビジョンを作成するにあたり必要な考え方を学びます。自己理解を深めて、自分のキャリアデザインシートを作成する上で、必要なツールや方法を身につけていただきます。

17 ロジカルシンキング研修

問題解決や企画提案、意思決定を行う上で必須であるロジカルシンキングを指導します。実際の職場の問題を題材として、ピラミッドストラクチャーやロジックツリーなどを活用しながら、実践的トレーニングを行います。

18 方針管理・PDCA推進研修

方針管理・PDCA推進の基本を学び、自身の担当業務にて、半期単位での部門の目標・方針→方策→具体的手順→6カ月通期の目標→スケジュール→月次のPDCAを実践していただきます。

19 OJTリーダー、メンター養成研修

新入社員、若手社員の早期戦力化と離職防止に向けて、OJTリーダー、メンターの方々に、指導者としての心構えや手法を体系的に学んでいただきます。

20 営業力強化、提案力強化研修

営業活動を振り返りながら、営業の役割を認識するとともに、顧客の問題解決に役立つ付加価値のある提案営業を行うために、必要なことを理解し、営業力のさらなるパワーアップを促します。

21 プレゼンテーション力強化研修

効果的なプレゼンテーションを行うために必要なことを指導します。ロールプレイング実習を多用しながら、実践的なトレーニングを行い、自分の強みと弱みを振り返っていただきます。

当社では、オンラインとオフラインを効果的に組み合わせた「ブレンド型人材育成プログラム」を推奨しています。詳細は以下URLをご覧ください。

https://www.murc.jp/wp-content/uploads/2020/07/support_covid-19_12.pdf